

I. 事業所についてのアンケート

貴事業所名をご記入ください。

--

問1 貴事業所の事業形態を教えてください。(1つに○)

- | | | |
|---------|--------|---------|
| 1 株式会社 | 2 有限会社 | 3 個人事業主 |
| 4 その他 (| |) |

問2 貴事業所の業種を教えてください。(最も主たる業種1つに○)

- | | | |
|--------------------------|----------|---------|
| 1 製造業 | 2 建設業 | 3 設備工事業 |
| 4 情報サービス業・インターネット付随サービス業 | | |
| 5 運送業 | 6 卸売業 | 7 小売業 |
| 8 飲食業 | 9 理容・美容業 | 10 医療業 |
| 11 旅館・ホテル業 | 12 その他 (|) |

問3 貴事業所の事業内容を教えてください(自由記述)

問4 貴事業所の代表者の年齢を教えてください。(1つに○)

- | | | |
|---------|-------|---------|
| 1 20代以下 | 2 30代 | 3 40代 |
| 4 50代 | 5 60代 | 6 70代以上 |

問5 市内の貴事業所の従業員数(総数)を教えてください。(1つに○)

- | | | |
|------------|-------------|-----------|
| 1 5人以下 | 2 6人~20人 | 3 21人~50人 |
| 4 51人~100人 | 5 101人~300人 | 6 301人以上 |

問6 貴事業所の資本金を教えてください。(1つに○)

- | | |
|---------------|------------------|
| 1 1000万円以下 | 2 1000万円超~5000万円 |
| 3 5000万円超~1億円 | 4 1億円超~3億円 |
| 5 3億円超 | 6 資本金は保有していない |

問7 貴事業所の創業年を教えてください。

【元号】					
1 明治	2 大正	3 昭和	4 平成	5 令和	6 西暦
⇒数字で記入			年		

問8 貴事業所の販売先・仕入先の取引割合を教えてください
(販売先、仕入先それぞれ合計100%になるように記入してください)。

	1 高知市内	2 高知県内	3 高知県 以外の国内	4 海外	合 計
販売先	%	%	%	%	100%
仕入先	%	%	%	%	100%

II. 事業所の経営状況に関するアンケート

問9 令和4年1月～9月(現在)の売上の状況について、新型コロナウイルス感染症拡大以前(2019年)と比較してお答えください。(1つに〇)

(1) 売上高→					
1 概ね10%以上増加	2 概ね30%以上増加	3 概ね50%以上増加			
4 不変	5 概ね10%以上減少	6 概ね30%以上減少			
7 概ね50%以上減少					
(2) 販売・受注量	→	1 増加	2 不変	3 減少	
(3) 販売・受注単価	→	1 上昇	2 不変	3 下落	

問10 問9の傾向と新型コロナウイルス感染症の拡大及び原油高・物価高の拡大は、どのように関係していると感じますか。(右側の枠内に数字を1つ記入)

1 大いに影響がある		2 ある程度影響がある		コロナウイルス 感染症	原油高・物価高
3 影響はあまりない		4 全く影響がない			

問10の1～2を選択された方にお聞きいたします。

問11 受けた影響について特に大きかった事項を具体的に教えてください。

新型コロナウイルス感染症の影響

原油高・物価高の影響

問 12 新型コロナウイルス関連融資（無利子・無担保の民間金融機関による融資や、マル経融資別枠、政府系金融機関による融資など）の利用状況について教えてください。（1つに○）

1	コロナ関連融資を利用した
2	コロナ関連融資を利用していない

問 13 新型コロナウイルス感染症が拡大する以前（2019年）と現在（2022年）の主な経営上の課題を教えてください。（3つまで○）

○は年（列）ごとに3つまで	以前 (2019年)	現在 (2022年)
1	労働力の不足（求人に応募がない）	
2	労働力の不足（離職者が多い）	
3	従業員の高齢化	
4	後継者がいない	
5	技術の継承	
6	採算が合わない（原材料価格の高騰など）	
7	販路が少ない	
8	事業所周辺の環境（浸水リスクや道路渋滞等）	
9	事業所・設備の老朽化	
10	BCP（事業継続計画）の策定	
11	資金調達	
12	特にない	
13	その他（下欄にご記入ください）	

「13 その他」をお選びになられた方は、下欄に具体的にご記入ください。

以前（2019年）	現在（2022年）

Ⅲ. 今後の事業展開に関するアンケート

問 14 令和4年4月以降に新たに開始した、または実施することを予定・検討している取り組みについて教えてください。(複数選択可)

- 1 新分野展開
(例：タクシー事業者が食品等の宅配サービスを開始)
- 2 業態転換
(例：ヨガ教室がオンラインサービスを開始、
卸売業がネット通販（EC）を開始)
- 3 事業転換
(例：日本料理店をやめて焼肉店へ転換、
衣料品小売店が健康・美容関連商品小売店へ転換)
- 4 業種転換
(例：ビル管理業から空気清浄機卸売業へ転換、
宿泊業がコワーキングスペース施設運営へ転換)
- 5 他の業種の事業者との連携
- 6 M&Aや合併、会社分割等による事業再編
- 7 ECやDXなど、デジタル化、ITツールの活用
- 8 海外における生産・販売拠点の国内回帰
- 9 海外への販路拡大（越境EC含む）、拠点設立
- 10 他社や大学・研究機関等との連携
- 11 人材の採用・開発・教育の強化
- 12 省エネや脱炭素経営など環境への投資
- 13 地域貢献への支援
- 14 特に実施（を予定・検討）していることはない
- 15 その他（)

問 15 今後の事業展開についてお答えください。(1つに○)

- 1 拡大する (→問16へ)
- 2 縮小、または休廃業する (→問17へ)
- 3 市外・県外へ移転する (→問18へ)
- 4 現状維持

問 15 で「1 拡大する」を選択された方にお聞きいたします。

問 16 今後どのように事業を拡大される予定でしょうか。(複数選択可)

- | | | |
|-----------|----------|--------|
| 1 新工場等の整備 | 2 設備投資 | 3 販路開拓 |
| 4 海外進出 | 5 新商品の開発 | 6 雇用拡大 |
| 7 その他 (| |) |

問 15 で「2 縮小, または休廃業する」を選択された方にお聞きします。

問 17 事業を縮小, または休廃業する理由を教えてください。(複数選択可)

- | | |
|-------------------------|---|
| 1 売上の増加が見込めない | |
| 2 採算が合わない (原材料費・人件費の増加) | |
| 3 資金調達が困難 (補助金・助成金等含む) | |
| 4 事業所・設備の老朽化 | |
| 5 専門的な経営の相談ができない | |
| 6 労働力不足 | |
| 7 後継者がいない | |
| 8 新型コロナの影響 | |
| 9 南海トラフ地震の発生リスク | |
| 10 その他 (|) |

問 15 で「3 市外・県外へ移転する」を選択された方にお聞きします。

問 18 市外・県外へ移転される理由を教えてください。(複数選択可)

- | | |
|--------------------------|---|
| 1 事業所が狭い・老朽化した | |
| 2 事業所周辺の環境 (浸水リスクや道路渋滞等) | |
| 3 労働力不足 | |
| 4 消費地から離れていて, 輸送コストがかかる | |
| 5 税負担が重い | |
| 6 他市町村に有利な助成制度がある | |
| 7 南海トラフ地震の発生リスク | |
| 8 その他 (|) |

ここから全ての方にお聞きします。

問 19 今後新たに採用したい人材を教えてください。(複数選択可)

- | | | | |
|----------|-----------|----------------|---------|
| 1 高校新卒者 | 2 大学新卒者 | 3 大学院新卒者 | 4 高専新卒者 |
| 5 実務経験者 | 6 派遣社員 | 7 パート・アルバイト | 8 高齢者 |
| 9 障がい者 | 10 外国人労働者 | 11 今のところ採用予定なし | |
| 12 その他 (| | |) |

問 20 高知市の中小企業支援施策に期待することについて、①～③それぞれにお答えください。(それぞれ優先順位の高いものから2つまで○)

① 人材に関する施策

- 1 人材確保支援(雇用助成等)
- 2 人材育成支援(研修や資格取得に対する助成等)
- 3 事業承継・後継者確保に対する支援
- 4 福利厚生に対する支援
- 5 その他 ()

② 経営に関する施策

- 1 販路拡大支援
- 2 新規事業に対する支援(設備導入費用の補助等)
- 3 新商品開発に対する支援
- 4 創業支援
- 5 事業承継に対する支援
- 6 情報発信・商品PRに対する支援
- 7 地方公共団体の市内企業への優先発注
- 8 資金調達支援(利子補給等)
- 9 その他 ()

③ 操業環境に関する施策

- 1 産業団地・工業団地の整備
- 2 シェアオフィスの整備
- 3 店舗改修に対する補助
- 4 設備投資に対する支援
- 5 突発的災害への備えに対する補助(耐震工事や自家発電機等の購入補助)
- 6 BCP策定支援
- 7 IT化支援
- 8 その他 ()

問 21 デジタルツールを活用して業務の効率化や簡素化に取り組む事業所が増えているとされています。貴事業所におけるデジタルツールの活用状況について現在の状況をご回答ください。(1～14の項目全てにお答えください。項目ごとに①～③に○)

	①活用中 または 活用予定	②活用を 検討 したい	③活用を しない
1 オンライン会議・商談			
2 テレワーク			
3 アナログ・物理データのデジタルデータ化(紙ベースの情報のデータベース化等)			
4 電子承認(電子印鑑)			
5 RPA※を用いた定型業務の自動化			
6 財務会計のデジタル化 (財務会計システムの導入など)			
7 人事労務のデジタル化 (人事労務管理システムの導入など)			
8 SNSを活用した情報発信			
9 営業活動のデジタル化 (顧客管理・営業支援システムの導入等)			
10 キャッシュレス化対応			
11 インターネット広告 (Web広告、アプリ広告等)			
12 ECサイトの開設			
13 AI活用(チャットボットによる自動化 やビッグデータ分析等)			
14 その他(下欄にご記入ください)			

「14 その他」をお選びになられた方は、下欄に具体的にご記入ください。

①活用中または活用予定	②活用を検討したい

※ロボティックプロセスオートメーション(Robotic Process Automation)。これまで人間のみが対応可能と想定されていた作業，もしくはより高度な作業を，人間に代わって実施できるルールエンジンやAI等を含む認知技術を活用して代行・代替する取り組みです。

問 22 貴事業所では、「事業継続計画」(BCP)や「事業継続力強化計画」※を策定していますか。(複数選択可)

- 1 「事業継続計画」(BCP)を策定している。
- 2 「事業継続力強化計画」を策定している。
- 3 1, 2の計画のいずれも策定していない。

※防災・減災の事前対策について基準に基づき中小企業が策定する計画のことです。事業継続力強化計画を経済産業大臣が認定すると、認定を受けた中小企業は、税制措置や金融支援、補助金の加算などの支援策が受けられます。

事業継続計画」(BCP)または「事業継続力強化計画」を策定していると答えた方にお聞きします。

問 23 計画で想定している事態はどのようなものですか。(複数選択可)

- 1 地震
- 2 津波
- 3 風水害その他の自然災害
- 4 感染症(新型コロナウイルスやインフルエンザなど)
- 5 テロなどの事件
- 6 その他 ()

問 24 インバウンド※関係で望む支援についてお答えください。(1つに○)

- 1 外国語が堪能な人材の育成・確保
- 2 外国人観光客向けの地場産品の確保・充実
- 3 外国人観光客が購入した商品を迅速に国外に宅配するサービスやシステム導入
- 4 外国人観光客に接客する際のノウハウ提供やノウハウを学ぶ場の創出
- 5 Wi-Fi等通信環境の充実
- 6 特になし
- 7 その他 ()

※外国人が訪れてくる旅行のことです。

